



「排尿自立支援加算」と「外来排尿自立指導料」の 看護師向け診療報酬対象研修会

第13回 下部尿路症状の排尿ケア講習会

本講習会は、看護師を対象に病院、施設や在宅において適切な排尿ケアを実践する人材育成を目的としたものです。排尿のメカニズムや下部尿路症状に関する基礎知識を講演し、アセスメントやケアに最低限必要な看護技術の演習を致します。令和2年度診療報酬改定において、排尿自立支援加算と外来排尿自立指導料が算定可能になりました。算定条件となる排尿ケアチームに必要な看護師の研修です。今年はCOVID-19の影響で3密を避け、在住地域からの移動を減らすためWEBで開催します。

日程	2022年2月5日(土) 8:30~18:00 (講義:WEB配信)
	2月6日(日) 8:30~16:30 (講義:WEB配信) 16:45~18:45 (演習:各施設内で実施)

※自施設で演習が不可能な場合はWEBで実施。全時間帯の聴講が修了証発行の条件です。

スケジュール

● 2月5日(土)

〈講義〉	8:30 ~ 8:45	3学会理事長から開会の挨拶、オリエンテーション
	8:45 ~ 9:45	講習会概要説明、排尿自立支援加算、外来排尿自立指導料の概要
	10:00 ~ 11:30	下部尿路の解剖・排尿生理・正常と異常
	12:30 ~ 14:00	下部尿路症状の分類・病態・機能評価
	14:15 ~ 15:45	下部尿路機能障害の治療・薬物療法・カテーテル管理
	16:00 ~ 16:30	排尿ケアの必要性
	16:30 ~ 18:00	排尿ケア：行動療法・生活指導

● 2月6日(日)

〈講義〉	8:30 ~ 9:30	排尿ケア：排尿用具・社会資源の活用
	9:45 ~ 11:15	排尿ケア：残尿測定、カテーテル管理
	11:30 ~ 12:30	排尿ケア：骨盤底筋訓練・バイオフィードバック・指導演習を含む
	13:30 ~ 16:30	排尿日誌・アセスメント、事例展開、評価 (WEBでグループワーク)
〈演習〉	16:45 ~ 18:45	演習実施：おむつ交換、導尿指導、エコーによる残尿測定・骨盤底筋訓練 ※事前収録動画を視聴しながら、各施設で実施 ※演習のみ当日に指導者確認が行えない方は3月6日までに実施してください。 終了書類の提出により修了証発行となります。

実行委員長

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

副実行委員長

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

講義担当

三井 貴彦：山梨大学大学院総合研究部泌尿器科学講座
田中 純子：名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科講座
西村かおる：コンチネンスジャパン株式会社
高崎 良子：東京都リハビリテーション病院

演習指導担当

小久保恵理：山梨大学医学部付属病院
帯刀 朋代：東京医科大学病院
内藤 直美：北里大学北里研究所病院
野崎 祥子：慶應義塾大学病院
平山千登勢：杏林大学医学部付属病院
高崎 良子：東京都リハビリテーション病院
丸山 智子：東京慈恵医科大学病院

他 (敬称略)

申し込み方法

- 申込方法：日本創傷・オストミー・失禁管理学会HPにアクセスいただき、[受講希望] ボタンよりお申し込みください。

2021年11月1日（月）正午～ 申込開始

※全受講生450名予定です。

申し込み時、氏名、所属、所属学会、個人メールアドレス、施設内でのエコー（簡易エコー種類、2Dエコー）施設での指導者（WOC・排尿ケア講習会修了者）など記入します。未記入では未登録になります。

- 参加費：25,000円

受講申し込み後、入金確認をもって申込みが完了いたします。入金が遅い場合は他の申し込み者になる場合がありますのでご注意ください。

※入金後、申込み完了メールが届かない場合は下記運営事務局までご連絡ください。

※一度振り込まれた参加費は返金できませんので、ご了承ください。次回以降への受講の振替もお受けできません。

- 配布資料：近年著作権の問題も大きく取り上げており、配布資料は演習、事例展開のみとさせていただきます。そのため資料となるテキストを必ずご購入してください。

テキスト： 新版 排泄ケアガイドブック（2021年12月出版）、下部尿路機能障害の治療とケア
「排尿自立支援加算」・「外来排尿自立指導料」に関する手引き

- 参加資格：看護師で下部尿路症状のケアの臨床経験年数 丸3年以上

日本創傷・オストミー・失禁管理学会/日本老年泌尿器科学会/日本排尿機能学会 いずれかの個人会員の方

※会員でない方は、必ず入会手続きをF済ませてください。学会へ入会しましたら、「会員番号」申告フォームより、会員情報を運営事務局までお送りください。会員番号の連絡がない場合、日本創傷・オストミー・失禁管理学会に入会していただけます。入会が確認できた受講者に講習会終了後の修了書を発行します。

- 受講生は、ON LINE (WEB上) での視聴 が主になるため、必ずインターネット環境の整っている場所で聴講してください。

- 途中の質問とグループワーク、演習では、ZOOM機能を使用予定です。講義聴講以前にZOOMへの接続設定を行ってください。接続先は、聴講前にご案内いたします。

- WEB受講ですが、当日に限定し、受講状態を把握します。（講義と演習の参加が16時間以上を修了とするため、早退や遅刻は1時間以内までを限度とし、それ以上の場合には修了書はお渡しできないことをご了承ください。）

- 講義の受信状態の事前確認を2022年1月中旬に行います。受信確認の連絡等は、メールで行いますので、各自のメールアドレスを再度ご登録ください。また、事前に演習・事例の資料と演習使用物品を送付します。各自、受け取りやすい住所をご登録ください。

- 演習の実施は各施設で実施し確認して頂き、所定の用紙に実施確認署名後、事務局に提出して頂きます。各施設の指導者として、WOCNまたは本講習会修了者（エコーは泌尿器科医含む）を認めます。施設内に指導者がいない場合には、WEB上での演習指導となる可能性もあることをご了承ください。WEBでの演習時には施設内で患者役の準備してください。

【お問い合わせ先】

排尿ケア講習会 運営事務局（株式会社コンベックス コンベンション事業部内）

TEL：03-3505-1600 E-mail：seminar13@convex.co.jp